

令和2年度個人研究費研究課題

国際関係研究所

氏名	研究課題
伊坂 裕子	日本人の行動・価値観に影響を与える社会文化的要因
伊藤 雅俊	スマトラ島における日系インドネシア人一世の戦時体験と生活誌
大井川 朋彦	can及びcan'tの発音のヴァリエーション及び共通点に関する研究
大淵 三洋	近世諸藩の財政改革の濫觴と燎原-後期編-
小川 直人	多文化共生時代のコミュニケーション
小副川 琢	内戦終結及びその後の国内和解・復興プロセスの比較調査
小田 正規	FTAに伴う純貿易拡大効果に関する研究
小野 健太郎	日常生活より発生する法律問題の再検討
G. オリビエ	遺伝パラメーターの推定方法の検討に関する研究
D. オリベira	Ending Notes and Preparation for the end of life in Japan
笠原 孝太	戦間期の日ソ大規模国際紛争が日ソ関係に与えた影響に関する研究
加藤 秀治	戦後復興期と高度経済成長期の全国レクリエーション大会
川口 智彦	金正恩政権と国際関係(継続)
菅野 直之	海洋法条約における「軍事的活動」と「法執行活動」
熊木 秀行	効果的な外国語としての英語教育の方向性に関する研究
呉 川	日本古代和歌の翻訳と受容の研究
小代 有希子	日米関係におけるテレビ文化
宍戸 学	インバウンド観光の推進に向けた観光人材育成に関する研究
杉本 宏昭	Thomas Hardyの芸術性に関する研究ならびにVictoria朝文化研究
角田 哲康	スペイン内戦が知識人に与えた影響
高塚 浩由樹	アルベール・カミュの『手帖』と『最初の間』
高橋 章	カトリック教会の教会教説の研究
高橋 力也	戦間期国際法の法典化と日本国際法学会
武井 勲	米国における人種・民族・移民の格差についての現状
建宮 努	国際会計教育の学習効果向上研究における基礎データの収集
蓼沼 智行	高度情報ネットワーク社会におけるマーケティング・マネジメントの方向性
鄭 勳燮	国際政治の中の日韓安全保障協力
陳 怡禎	社会運動空間における女性参加者のあり方——台湾ひまわり運動・香港雨傘運動を事例に
陳 文拳	中国地域間経済格差の最新変動状況に関する研究
M.デル ヴェッキオ	Applied English Language Studies
永井 雄一郎	宇宙の国際秩序と米国の宇宙政策
生内 裕子	英語教職課程における振り返り活動の効果の長期的観察
橋本 由紀子	フロベールとキリスト教および複言語・複文化研究
濱屋 雅軌	近現代の文化伝達媒体に関する歴史的考察
平野 明彦	ヤスパース哲学の今日的意義について
富士原 雅弘	実業系女子中等教育機関の普及・拡大と戦後教育への連続性に関する研究
A. M. ヴァーラ	Reflective Practice and Teacher Identity
アーウィン・ブラッドリー	動機と言語学習を促進するために、モバイルデバイス支援の言語学習技術を使用します
法専 充男	中国経済の経済成長鈍化と日本
本間 祥子	海外の日本人学校における教員たちの経験から探求する新たな学校教育の役割
眞嶋 麻子	「途上国開発の現地化」についての再検討
松浦 康世	日本語教材の開発
P.マルティネス	スペインにおける日本文学とサブカルチャーの影響
宗形 賢二	20世紀初頭アメリカ大衆文化における検閲と東洋趣味
矢嶋 敏朗	地域観光と産学連携
安酸 香織	近世ヨーロッパにおける対外関係の解明-ライン川航行問題を事例として-
安元 隆子	文学に表された戦争・核・国境を越えた連帯
藁科 智恵	20世紀初頭ドイツにおける宗教と学問
川戸 秀昭	EUにおけるミクロ的地域主義の台頭と理論的背景
津山 智行	フィンテック(Fin Tech)に関する研究(フェーズ4)
東馬 宏和	組織効率性と組織内効率性助長要因についての研究